

木曾平沢アメダスはどうなる？

その他の質問事項

- ▼ 塩尻市森林整備計画（変更計画）について
- ▼ 国道19号改良について

市民派連合
しのはら としひろ
篠原 敏宏



◆義務教育学校への移行時期と課題

問 榑川地区小・中学校の義務教育学校化はいつを目指し、どのような課題があるか。

答 次期中期戦略期間中の移行を目指す。移行に当り課題は、①施設一体型の場合の学校施設、②県の教職員人事、③特色ある教育課程の編成だと考える。課題には地域、学校、教育委員会の連携で取り組んでいきたい。

◆榑川支所のアメダスはどこへ？

問 榑川支所屋上に設置されている気象庁のアメダス気象観測装置は、本年10月の榑川支所移転でどうなるか。

答 移転先について長野地方気象台には市所有の土地という前提条件で21箇所を推薦したが、現地調査の結果すべてが観測環境不適ということだった。そして今年3月気象

台からは移設先が木祖村木祖中学校に決定との連絡があった。

問 移設の条件は何か。

答 現在地より直線で5km以内、標高差50m以内というもの。

問 木祖中学校は支所から6・6km、標高差も80m以上あり条件外で不当だ。最初に移設ありきで甚だ遺憾だ。

答 木祖村のほうは新設とのことだった。

要望 このままだと天気予報の「木曾平沢」がなくなる。塩尻市で唯一のアメダス、奈良井川最上流域の定点観測がなくなることの重要性を認識し、これからでもアメダスが塩尻に残るよう折衝するべきだ。



屋上にアメダス観測装置がある榑川支所

地域の活性化で元気な塩尻市へ

その他の質問事項

- ▼ 幼児教育・保育無償化の内容と課題について
- ▼ 会計年度任用職員制度について

市民派連合
ふるはた ひで お
古畑 秀夫



◆被害状況と支援策は

問 凍霜害による農作物の被害状況とそれに対する市の支援策は。

答 4月28日は、日本梨を中心にりんごやアスパラガスなどで6千4百万円余の被害を受けた。しかし果樹は今後の経過観察の部分が多く、被害額が確定できない。5月8日はアスパラガスが270万円の被害となった。市として果樹共済への加入を促すとともに被害のため収入が落ちた方々には、つなぎ資金融資の利子補給の制度があるので周知していく。

要望 両JAから凍霜害の支援策の申し入れがあったら誠意をもって対応していただきたい。

◆地域振興バス見直しは

問 地域公共交通網形成計画策定作業で地域の声をどのように聞いていくのか、時期はいつごろか。

答 8月以降、利用者や



地域振興バス

高齢者からアンケート調査などで要望を年内に取りまとめていく。

◆公契約条例制定を

問 先日、塩尻建設労働組合の申し入れに対し、市長は研究会を立ち上げると回答したが、どのように進めていくのか。

答 必要性やあり方を研究していくために庁内関係課で構成する研究会を設置し進めていく。

◆保育士の待遇改善を

問 慢性的な保育士不足解消には待遇改善が必要ではないか。

答 報酬だけでなく働き方改革も含めて処遇改善を図っていく。